

令和5年度野洲市地域学校協働活動推進(教員の働き方改革推進)目標

課題の類型 1	課題の類型 2	課題の詳細	左記課題の解決のために 本事業で取り組むこと	本事業で達成 する目標 (アウトカム)	目標の達成 度を 測る指標	現 状 の 数 値	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度 に関する評価・分析 (事業における成 果、課題、改善点等)
①学校運営 上の課題	教職員の時 間外勤務の 是正	市内の教員の約 50%超が、月45 時間以上の時間 外勤務を行って おり、教員の業 務負担軽減によ る時間外勤務の 縮減が課題と なっている。	<ul style="list-style-type: none"> ・市全体で地域学校協働活動推進員を9名配置。年間100日以上配置し、常駐化数を増やす。(前年度常駐化2名、今年度3名) ・市全体で地域学校協働活動推進員の日々の業務の交流を行い、教員の負担軽減に有効な活動や支援は何かを検討する会議を年間6回行う。 ・教員でなくても担える業務を教育課程内外、校内で実施し、教員の業務負担軽減を測る。また、ボランティアの確保を行い、校内見回り、学校施設整備、職場体験学習、保育実習など教員の業務負担の軽減を目指す。 	学校・家庭・地 域の役割分担 の明確化によ り、地域との協 働が進み、教 員の業務負担 が軽減する。	月45時間以 上の時間外 勤務を行う教 員の割合	51	%	48		